

1-1 正の数・負の数の加法、減法 啓林館

1 次の hakken の法則を読んで内容を覚えなさい。

ABCDE

0より小さい数(1) 啓 P.12~13

hakken の法則

★正の数…0より大きい数を正の数という。+(プラス)をつけて表す。

正の整数=自然数という。

0は正でも
負でもない

★負の数…0より小さい数を負の数という。-(マイナス)をつけて表す。

+(プラス)を正の符号、-(マイナス)を負の符号という。

2

0より小さい数 啓 P.12~13

BCDE

次の空らんをうめなさい。

- 0より大きい数を(**正の数**)といい、(**+**)の符号をつけて表す。
- 0より小さい数を(**負の数**)といい、(**-**)の符号をつけて表す。
- 正の整数を(**自然数**)という。

3

0より小さい数 啓 P.12~13

BCDE

次の空らんをうめなさい。

- +を(**正の符号**), -を(**負の符号**)という。
- +を(**プラス**), -を(**マイナス**)と読む。

4

次の hakken の法則を読んで解き方を覚えなさい。

ABCDE

0より小さい数(2) 啓 P.12~13

hakken の法則

例 次の数を正の符号、負の符号を付けて表しなさい。

(1) 0°Cより3°C高い温度

[答] $+3^{\circ}\text{C}$

(2) 0より8大きい数

[答] $+8$

(3) 0°Cより1.8°C低い温度

[答] -1.8°C

(4) 0より $\frac{1}{4}$ 小さい数

[答] $-\frac{1}{4}$

5

0より小さい数 啓 P.12~13

ABCDE 次の数を、正の符号、負の符号をつけて表しなさい。

① 0°Cより3°C高い温度

② 0より8大きい数

+3°C+8

③ 0°Cより1.8°C低い温度

④ 0より $\frac{1}{4}$ 小さい数-1.8°C $-\frac{1}{4}$

6 次のhakken.の法則を読んで内容を覚えなさい。

ABCDE

0より小さい数(3) 啓 P.12~13

hakken.の法則

★整数 $\left\{ \begin{array}{l} \text{正の整数(自然数)} \cdots 5, +16 \\ 0 \\ \text{負の整数} \cdots -4, -15 \end{array} \right.$

—— 負の整数 —— (自然数) —— 正の整数 ——
 -3, -2, -1, 0, 1, 2, 3,

★分数 正の分数 $\cdots +\frac{3}{2}, \frac{1}{4}$ 負の分数 $\cdots -\frac{1}{2}, -\frac{3}{5}$

★小数 正の小数 $\cdots 0.06, +1.6$ 負の小数 $\cdots -0.5, -0.23$

7

0より小さい数 啓 P.12~13

ABCDE

下の [] 内から数字を選び①~④に答えなさい。

-0.23 +1.6 -15 $-\frac{1}{2}$ -0.5 $\frac{1}{4}$ 0.06 5 +16 0 -4 $+\frac{3}{2}$ $-\frac{3}{5}$

① 整数を書きなさい。

-15, 5, +16, 0, -4

② 自然数を書きなさい。

5, +16

③ 負の整数を書きなさい。

-15, -4

④ 負の数を書きなさい。

-0.23, -15, $-\frac{1}{2}$, -0.5, -4, $-\frac{3}{5}$

8

0より小さい数 啓 P.12~13

DE

[] 内の数字から①~④に合う数字を答えなさい。

 $+5, -1.6, -12, 0, +\frac{2}{3}, -\frac{8}{5}, +0.06, 8, -0.4, -1$

① 正の数を選んですべて答えなさい。

 $+5, +\frac{2}{3}, +0.06, 8$

② 正の数でも負の数でもない数を答えなさい。

0

③ もっとも大きい数を答えなさい。

8

④ 4番目に小さい数を答えなさい。

-1

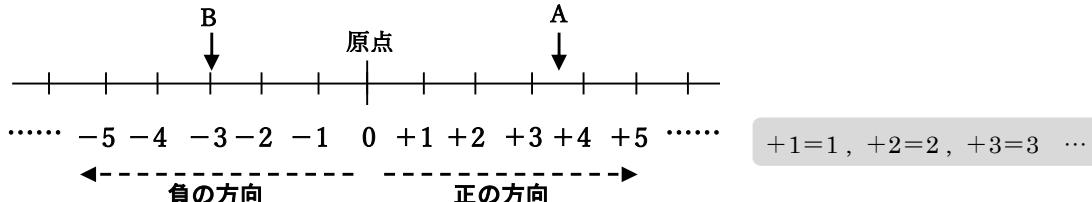
9

次の hakken. の法則を読んで内容を覚えなさい。

ABCDE

数直線(1) 啓 P.14

hakken. の法則



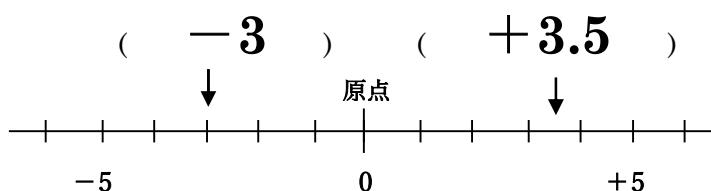
例 上の数直線で、点 A に対応する数は +3.5, 点 B に対応する数は -3
(点 A は 0 より 3.5 大きく、点 B は 0 より 3 小さい。)

10

数直線 啓 P.14

ABCDE

次の空らんに適当な数字を入れなさい。



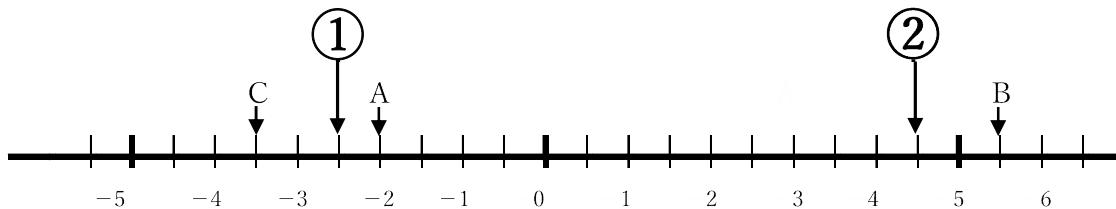
11

数直線 啓 P.14

ABCDE 次の①、②の数を下の数直線上に示しなさい。また、点A～Cに対応する数を答えなさい。

① $-\frac{5}{2}$

② 4.5



A -2

B $+5.5$

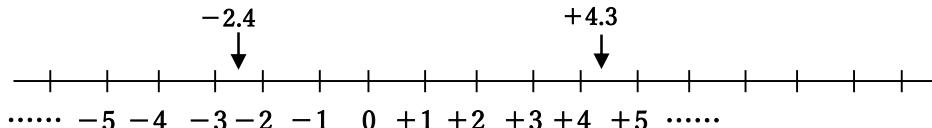
C -3.5

12 次のhakken.の法則を読んで解き方を覚えなさい。

E

数直線(2) 啓 P.14

hakken.の法則

例 -2.4 と $+4.3$ の間にある整数を全て答えなさい。上記の図から -2.4 と $+4.3$ の間にある整数は[答] $-2, -1, 0, +1, +2, +3, +4$

13

数直線 啓 P.14

E -2.4 と $+4.3$ の間にある整数を全て答えなさい。

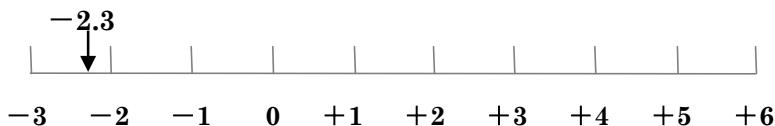
$-2, -1, 0, +1, +2, +3, +4$

14

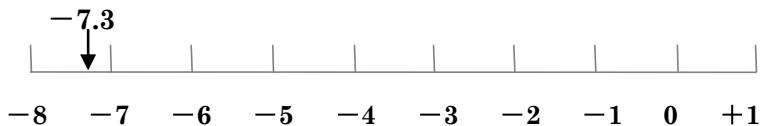
数直線 啓 P.14

E 次の各問い合わせに答えなさい。

- ① -2.3 より大きい数の中で最も小さい整数を求めなさい。

-2

- ② -7.3 より大きい負の整数をすべて答えなさい。

-7, -6, -5, -4, -3, -2, -1

15 次の hakken. の法則を読んで内容を覚えなさい。

ABCDE

正の数・負の数で量を表すこと (1) 啓 P.15~16

hakken. の法則

★反対の性質をもつ量…反対の性質をもつ量は、正の数、負の数で表すことができる。

例 次の問い合わせに答えなさい。

- (1) 500円の収入を $+500$ 円と表すとき、300円の支出はどのように表すことができますか。 [答] -300円

- (2) 100m前進することを $+100m$ と表すとき、600m後退することはどのように表すことができますか。 [答] -600m

16

正の数・負の数で量を表すこと 啓 P.15~16

ABCDE

次の問い合わせに答えなさい。

- ① 500円の収入を $+500$ 円と表すとき、300円の支出はどのように表すことができますか。

-300円

- ② 100m前進することを $+100m$ と表すとき、600m後退することはどのように表すことができますか。

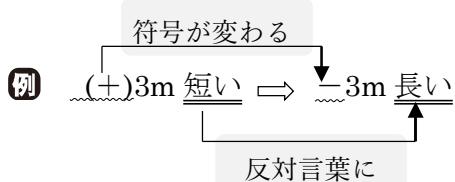
-600m

17 次の hakken. の法則を読んで内容を覚えなさい。

ABCDE

正の数・負の数で量を表すこと(2) 啓 P.15~16

hakken. の法則


 10m 高い $\Rightarrow -10\text{m}$ 低い
 -25 円安い $\Rightarrow 25$ 円高い

18

ABCDE

正の数・負の数で量を表すこと 啓 P.15~16

〔 〕内の言葉を使って、次のことを表しなさい。

- ① 500 円の収入 [支出]

-500 円の支出

- ② 3m 短い [長い]

-3m 長い

- ③ 10m 高い [低い]

-10m 低い

- ④ -25 円安い [高い]

25 円高い

19

正の数・負の数で量を表すこと 啓 P.15~16

E 〔 〕内の言葉を使って、次のことを表しなさい。

- ① 5kg 増加 [減少]

-5kg 減少

- ② 西へ-50m 走る [東へ]

東へ+50m 走る

20

正の数・負の数で量を表すこと 啓 P.15~16

E 次の数量を、-を使わいで表しなさい。

- ① -6kg 軽い

- ② -500 円の収入

6kg 重い**500 円の支出**

21

正の数・負の数で量を表すこと 啓 P.15~16

E 地点 P から東へ 4km 移動することを +4km と表すこととする。次の問い合わせに答えなさい。

- ① 地点 P から西へ 10km 移動することを +, - の符号をつけて表しなさい。

-10km

- ② -13km は何を表しているのか、問題文のように詳しく答えなさい。

地点 P から西へ 13km 移動すること

22 次の hakken. の法則を読んで解き方を覚えなさい。

ABCDE

正の数・負の数で量を表すこと (3) 啓 P.15~16hakken. の法則 

★基準と正負の数…ある量を基準に定めると、それからの増減や過不足を正の数、負の数を使って表すことができる。

例 石狩川の長さ 268km を基準にして、それよりも長いことを +、短いことを - の符号を使って表しなさい。

(1) 信濃川 367km は、 $367 - 268 = 99$ より， [答] +99km

(2) 北上川 249km は、 $268 - 249 = 19$ より， [答] -19km

23

ABCDE

正の数・負の数で量を表すこと 啓 P.15~16

次の①②を石狩川の長さ 268km を基準にして、それよりも長いことを +、短いことを - の符号を使って表しなさい。

① 信濃川 367km は， $367 - 268 = 99$ より， +99km

② 北上川 249km は， $268 - 249 = 19$ より， -19km

24

正の数・負の数で量を表すこと 啓 P.15~16

- ABCDE ある工場では、製品を、1日300個ずつ生産することを目標にしている。月曜日から土曜日までの生産個数は、下の表のようになった。この表の空らんをうめなさい。

曜日	月	火	水	木	金	土
生産個数	308	296	288	314	300	299
目標(300)との違い	+8	-4	-12	+14	0	-1

25

- 次の hakken. の法則を読んで内容を覚えなさい。

ABCDE

絶対値 (1) 啓 P.17

hakken. の法則

★絶対値 … 数直線上で、ある数に対応する点と0との距離を、その数の絶対値という。

-5と+5の絶対値は5である。



26

絶対値 啓 P.17

ABCDE

- 次の空らんをうめなさい。

数直線上で、ある数に対応する点と0との距離を、その数の(絶対値)という。

27

- 次の hakken. の法則を読んで解き方を覚えなさい。

ABCDE

絶対値 (2) 啓 P.17

hakken. の法則

例 次の数の絶対値を答えなさい。

(1) 0

(2) +2.5

(3) -4

(4) $-\frac{1}{3}$

0

2.5

4

 $\frac{1}{3}$

28

絶対値 啓 P.17

ABCDE

- 次の数の絶対値を答えなさい。

① 0

② +2.5

③ -4

④ $-\frac{1}{3}$

0

2.5

4

 $\frac{1}{3}$

29 次の hakken. の法則を読んで解き方を覚えなさい。

E

絶対値 (3) 啓 P.17

hakken. の法則 

例 絶対値が次の場合、その数をすべて答えなさい。

(1) 0

0

(2) 3.5

+3.5, -3.5

(3) 6

+6, -6

(4) $\frac{1}{3}$

 $+\frac{1}{3}, -\frac{1}{3}$

30

絶対値 啓 P.17

E 絶対値が次の場合、その数をすべて答えなさい。

① 0

② 3.5

0

+3.5, -3.5

③ 6

④ $\frac{1}{3}$

+6, -6

 $+\frac{1}{3}, -\frac{1}{3}$

31 次の hakken. の法則を読んで解き方を覚えなさい。

ABCDE

数の大小 (1) 啓 P.18

hakken. の法則 

例 次の数について下の問い合わせに答えなさい。

$-\frac{1}{3}, 0, +5, -1, +\frac{2}{5}, 1.2, -0.4$

(1) 絶対値がもっとも大きい数を答えなさい。

[答]

+5

(2) 絶対値が等しい数を答えなさい。

[答]

 $+\frac{2}{5}$ と -0.4

32

数の大小 啓 P.18

ABCDE

次の数について下の問い合わせに答えなさい。

$-\frac{1}{3}, 0, +5, -1, +\frac{2}{5}, 1.2, -0.4$

(1) 絶対値がもっとも大きい数を答えなさい。

+5

(2) 絶対値が等しい数を答えなさい。

 $+\frac{2}{5}$ と -0.4

33

CDE 次の各問い合わせに答えなさい。

- ① 絶対値が 2 以下になる整数を小さい方から順に答えなさい。

2 以下だから 0 から 2 全てが含まれる。

$$\underline{-2, -1, 0, +1, +2}$$

- ② 絶対値が 3 以上で 6 未満の整数をすべて答えなさい。

3 以上で 6 未満。つまり「3 から 5」だから 6 は入らない。

$$\underline{-5, -4, -3, +3, +4, +5}$$

34

CDE 次の数について下の問い合わせに答えなさい。

$$\boxed{-0.4, 1.9, 0, \frac{1}{5}, -\frac{3}{10}, 0.1} \Rightarrow -0.4, 1.9, 0, \frac{1}{5}=0.2, -\frac{3}{10}=-0.3, 0.1$$

- ① 小さい順に並べなさい。

$$\underline{-0.4, -\frac{3}{10}, 0, 0.1, \frac{1}{5}, 1.9}$$

- ② 絶対値が大きい順に並べなさい。

$$\underline{1.9, -0.4, -\frac{3}{10}, \frac{1}{5}, 0.1, 0}$$

35

数の大小 啓 P.18

E 次の数について下の問い合わせに答えなさい。

$$-0.01, 0.009, -0.6, \frac{1}{100}, -\frac{3}{10}, 0.1$$

① 最も大きい数はどれですか。

0.1

② 最も小さい数はどれですか。

-0.6

③ 絶対値が最も大きい数はどれですか。

-0.6

④ 絶対値が最も小さい数はどれですか。

0.009

⑤ 絶対値が等しい 2 つの数はどれとどれですか。

-0.01 と $\frac{1}{100}$

36 次の hakken. の法則を読んで解き方を覚えなさい。

ABCDE

数の大小 (2) 啓 P.18

hakken. の法則

★数の大小…数直線上で右にある数ほど大きい。

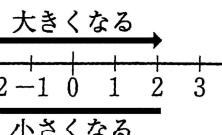
正の数は 0 より大きく、負の数は 0 より小さい。

★不等号…数の大小を表す記号 <, > を不等号という。

例 (1) -3 と -1 の大小

[解き方] 数直線(右上図)上で、 -1 は -3 より右にあるから

-1 の方が大きい。よって,



[答] $-3 < -1$

(2) $0, +2, -3$ の大小

[解き方] 数直線(右上図)上で、1番右から $+2, 0, -3$ に順にあるから

[答] $-3 < 0 < +2$ (または, $+2 > 0 > -3$)

*3 つの数を比べるときは、大きい順、または、小さい順に並べる。

37

数の大小 啓 P.18

ABCDE 次の各組の数の大小を不等号を用いて表しなさい。

(1) $-3, -1$

(2) $0, +2, -3$

$-3 < -1$

$-3 < 0 < +2$

(または, $+2 > 0 > -3$)

38

数の大小 啓 P.18

ABCDE 次の各組の数の大小を不等号を用いて表しなさい。

(1) $-5, +2$

(2) $+6, -4$

$-5 < +2$

$-4 < +6$

39

数の大小 啓 P.18

E 次の各組の数の大小を不等号を用いて表しなさい。

(1) $-2, +4, -5$

(2) $-3, -1, -6$

(3) $+5, -3, -1$

$-5 < -2 < +4$

$-6 < -3 < -1$

$-3 < -1 < +5$

40

数の大小 啓 P.18

BCDE 次の各組の数の大小を不等号を用いて表しなさい。

(1) $-\frac{3}{4}, -\frac{2}{3}$

(2) $-\frac{5}{3}, -1.7$

通分すると, $-\frac{9}{12}, -\frac{8}{12}$ $-\frac{5}{3}$ を小数で表すと, $-1.666\dots$

$-\frac{3}{4} < -\frac{2}{3}$

$-1.7 < -\frac{5}{3}$

41

数の大小 啓 P.18

BCDE 次の各組の数の大小を, 不等号を使って表しなさい。

(1) $-0.001, -0.01$

(2) $-0.3, -1$

$-0.01 < -0.001$

$-1 < -0.3$

42

数の大小 啓 P.18

E 下の数の中から、次の①、②にあてはまる数を選びなさい。

$$\boxed{-6, +5, -3, 0.7, 2.5, -\frac{1}{10}, 0, +\frac{1}{5}}$$

① 正の数で最も小さい数

② 最も大きい数

$$+\frac{1}{5}$$

$$+5$$

43

次の hakken. の法則を読んで解き方を覚えなさい。

BCDE

数直線を使っていろいろな数を求めましょう 啓 P.19~20 hakken. の法則

例 次の数を答えなさい。

(1) 3より5大きい数

[答] 8

(2) 3より-5大きい数

「-5大きい」 = 「5小さい」

[答] -2

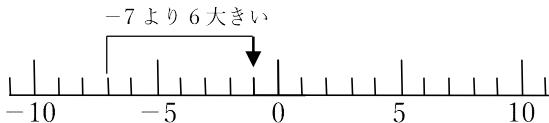
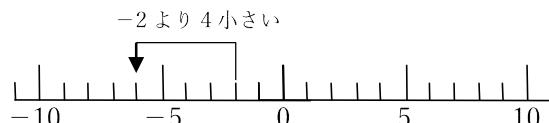
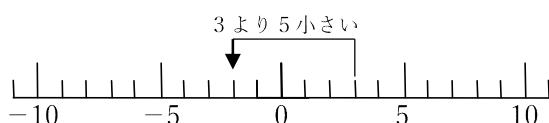
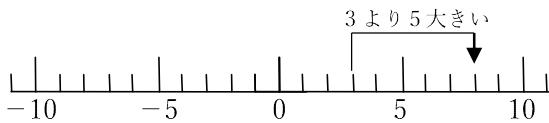
(3) -2より4小さい数

[答] -6

(4) -7より-6小さい数

「-6小さい」 = 「6大きい」

[答] -1



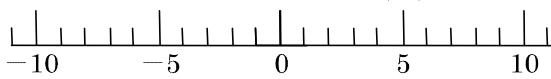
44

数直線を使っていろいろな数を求めましょう 啓 P.19~20

BCDE

次の数を答えなさい。

① 3より5大きい数



8

② 3より-5大きい数

「-5大きい」 = 「5小さい」

-2

③ -2より4小さい数

-6

④ -7より-6小さい数

-1

45

数直線を使っていろいろな数を求めましょう 啓 P.19~20

CDE

次の各問いに答えなさい。

- ① -12 より 4 大きい数を求めなさい。 ② 1 より -12 小さい数を求めなさい。

 $[-12 \text{ 小さい}] = 12 \text{ 大きい}$ -813

- ③ 3 より 7 小さい数を求めなさい。 ④ -3 より -7 大きい数を求めなさい。
 $[-7 \text{ 大きい}] = 7 \text{ 小さい}$

-4-10

46

数直線を使っていろいろな数を求めましょう 啓 P.19~20

E 次のア～オのうち、正しいものをすべて選び記号で答えなさい。

- Ⓐ $+6^{\circ}\text{C}$ は「マイナス 6°C 」と読む。
Ⓑ -3 や -4.5 のような数を負の数という。
Ⓒ 0 は正の数である。
Ⓓ -5 の絶対値は、5 である。
Ⓔ 自然数は正の整数である。

Ⓐ, Ⓝ, Ⓟ

47

数直線を使っていろいろな数を求めましょう 啓 P.19~20

E 次の問い合わせに答えなさい。

- ① 正の数でも負の数でもない数を答えなさい。

0

- ② 絶対値とは何か、答えなさい。

数直線上である数に対応する点と原点との距離

- ③ 負の数では、絶対値が大きいものと絶対値が小さいもの、どちらの数が大きい数になるか。下線部の言葉で答えなさい。

絶対値が小さいもの

- ④ 2つの数がある。この2つの数の絶対値は等しく、この2つの数の差は17である。この2つの数を求めなさい。

$$17 \div 2 = \frac{17}{2}$$

$$+\frac{17}{2}, -\frac{17}{2}$$

48 次の hakken. の法則を読んで内容を覚えなさい。

BCDE

加法 啓 P.22~23

hakken. の法則

★加法…たし算のことを加法という。加法の結果を和という。

49

BCDE 次の () に適当な言葉を書き入れなさい。

たし算のことを (加法) という。加法の結果が (和) である。

50 次の hakken. の法則を読んで解き方を覚えなさい。

ABCDE

同符号の2数の和 啓 P.24

hakken. の法則

★同符号の2数の和

例 (1) $(+3) + (+6)$ (2) $(-2) + (-4)$

途中式を必ず書くこと

$$= + (3 + 6)$$

$$= -(2 + 4)$$

$$= +9$$

$$= -6$$

同符号の加法(たし算)「+」-----

51

同符号の2数の和 啓 P.24

ABCDE

次の計算をしなさい。また途中式も書きなさい。

① $(+3) + (+6)$

② $(-2) + (-4)$

$$= + (3 + 6)$$

$$= -(2 + 4)$$

$$= +9$$

$$= -6$$

52

同符号の2数の和 啓 P.24

ABCDE

次の計算をしなさい。

① $(-3) + (-10)$

② $(+6) + (+11)$

$$= -(3 + 10)$$

$$= +(6 + 11)$$

$$= -13$$

$$= +17$$

53

同符号の2数の和 啓 P.24

A

次の計算をしなさい。

① $(+2) + (+7)$

② $(-3) + (-8)$

$$= +(2 + 7)$$

$$= -(3 + 8)$$

$$= +9$$

$$= -11$$

54 次の hakken. の法則を読んで解き方を覚えなさい。

ABCDE

異符号の2数の和 啓 P.24

hakken. の法則

★異符号の加法

例 (1) $(+6)+(-8)$

$$\begin{array}{r} \swarrow \\ = - (8 - 6) \\ \searrow \\ = - 2 \end{array}$$

一番前の符号は2数の
絶対値の大きい方を書く

(2) $(-4)+(+7)$

$$\begin{array}{r} \swarrow \\ = + (7 - 4) \\ \searrow \\ = + 3 \end{array}$$

異符号のときは「-」にし、大きい数から小さい数を引く

55

ABCDE 次の計算をしなさい。また途中式も書きなさい。

(1) $(+6)+(-8)$

$$\begin{array}{r} = - (8 - 6) \\ = - 2 \end{array}$$

(2) $(-4)+(+7)$

$$\begin{array}{r} = + (7 - 4) \\ = + 3 \end{array}$$

異符号の2数の和 啓 P.24

56

A 次の計算をしなさい。

(1) $(-3)+(+7)$

$= +(7-3)$

$= + 4$

(2) $(+3)+(-7)$

$= -(7-3)$

$= - 4$

異符号の2数の和 啓 P.24

57

A 次の計算をしなさい。

(1) $(-9)+(+1)$

$= -(9-1)$

$= - 8$

(2) $(-1)+(+43)$

$= +(43-1)$

$= + 42$

異符号の2数の和 啓 P.24

58

ABCDE 次の計算をしなさい。

(1) $(-18)+(+16)$

$= -(18-16)$

$= - 2$

(2) $(-25)+(+25)$

$= 25-25$

$= 0$

異符号の2数の和 啓 P.24

59

ABCDE 次の計算をしなさい。

(1) $(-12)+(+4)$

$= -(12-4)$

$= - 8$

(2) $0+(-6)$

$= -(6-0)$

$= - 6$

異符号の2数の和 啓 P.24

60

BCDE 次の計算をしなさい。

$$\textcircled{1} \quad (-2.5) + (+3.3)$$

$$= +(3.3 - 2.5)$$

$$= +0.8$$

$$\textcircled{2} \quad (+3.9) + (-1.7)$$

$$= +(3.9 - 1.7)$$

$$= +2.2$$

小数, 分数の和 啓 P.25

61

BCDE 次の計算をしなさい。

$$\textcircled{1} \quad \left(+\frac{1}{2} \right) + \left(-\frac{2}{3} \right)$$

$$= \left(+\frac{3}{6} \right) + \left(-\frac{4}{6} \right)$$

$$= -\left(\frac{4}{6} - \frac{3}{6} \right)$$

$$= -\frac{1}{6}$$

$$\textcircled{2} \quad \left(-\frac{3}{5} \right) + \left(-\frac{1}{4} \right)$$

$$= \left(-\frac{12}{20} \right) + \left(-\frac{5}{20} \right)$$

$$= -\left(\frac{12}{20} + \frac{5}{20} \right)$$

$$= -\frac{17}{20}$$

小数, 分数の和 啓 P.25

62

CDE 次の計算をしなさい。

$$\textcircled{1} \quad \left(+\frac{1}{2} \right) + \left(+\frac{1}{5} \right)$$

$$= \left(+\frac{5}{10} \right) + \left(+\frac{2}{10} \right)$$

$$= +\left(\frac{5}{10} + \frac{2}{10} \right)$$

$$= +\frac{7}{10}$$

$$\textcircled{2} \quad \left(+\frac{2}{9} \right) + \left(-\frac{1}{4} \right)$$

$$= \left(+\frac{8}{36} \right) + \left(-\frac{9}{36} \right)$$

$$= -\left(\frac{9}{36} - \frac{8}{36} \right)$$

$$= -\frac{1}{36}$$

小数, 分数の和 啓 P.25

63

E 次の計算をしなさい。

$$\textcircled{1} \quad \left(+\frac{7}{10} \right) + (-0.6)$$

$$= +\left(\frac{7}{10} - \frac{6}{10} \right)$$

$$= +\frac{1}{10}$$

$$\textcircled{2} \quad (-3.1) + \left(-\frac{14}{5} \right)$$

$$= -\left(\frac{31}{10} + \frac{28}{10} \right)$$

$$= -\frac{59}{10}$$

小数, 分数の和 啓 P.25

64 次の hakken. の法則を読んで内容を覚えなさい。

ABCDE

減法 啓 P.26**hakken. の法則**★減法…ひき算のことを**減法**という。減法の結果を**差**という。

65

BCDE 次の（ ）に適当な言葉を書き入れなさい。

ひき算のことを（ ⑦ ）という。（ ⑦ ）の結果が（ ① ）である。

⑦ 減法① 差**減法** 啓 P.26

66 次の hakken. の法則を読んで解き方を覚えなさい。

ABCDE

正の数・負の数の減法（同符号の減法） 啓 P.27**hakken. の法則**★減法…ひき算のことを**減法**といふ。減法の結果を**差**といふ。

正の数・負の数をひくには、符号を変えた数をたせばよい。

★同符号の減法

例 (1) $(+2) - (+6)$
 $= (+2) + (-6)$
 $= -(6 - 2)$
 $= -4$

(2) $(-4) - (-5)$
 $= (-4) + (+5)$
 $= +(5 - 4)$
 $= +1$

正の数・負の数の減法 啓 P.27

67

ABCDE 次の計算をしなさい。また途中式も書きなさい。

① $(+2) - (+6)$

$$\begin{aligned} &= \underline{\underline{(+2) + (-6)}} \\ &= \underline{\underline{-(6 - 2)}} \\ &= \underline{\underline{-4}} \end{aligned}$$

② $(-4) - (-5)$

$$\begin{aligned} &= \underline{\underline{(-4) + (+5)}} \\ &= \underline{\underline{+(5 - 4)}} \\ &= \underline{\underline{+1}} \end{aligned}$$

68

A 次の計算をしなさい。

① $(+8) - (+6)$
 $= (+8) + (-6)$
 $= +(8 - 6)$
 $= +2$

② $(-6) - (-6)$
 $= (-6) + (+6)$
 $= (6 - 6)$
 $= 0$

正の数・負の数の減法 啓 P.27

69

A 次の計算をしなさい。

$$\begin{aligned} \textcircled{1} \quad & (-1) - (-12) \\ & = (-1) + (+12) \\ & = +(12 - 1) \\ & = +11 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \textcircled{2} \quad & (+8) - (+2) \\ & = (+8) + (-2) \\ & = +(8 - 2) \\ & = +6 \end{aligned}$$

70

A 次の計算をしなさい。

$$\begin{aligned} \textcircled{1} \quad & (+4) - (+15) \\ & = (+4) + (-15) \\ & = -(15 - 4) \\ & = -11 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \textcircled{2} \quad & (+8) - (+8) \\ & = (+8) + (-8) \\ & = (8 - 8) \\ & = 0 \end{aligned}$$

71

ABCDE 次の計算をしなさい。

$$\begin{aligned} \textcircled{1} \quad & (-8) - (-5) \\ & = (-8) + (+5) \\ & = -(8 - 5) \\ & = -3 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \textcircled{2} \quad & 0 - (+9) \\ & = 0 + (-9) \\ & = -(9 - 0) \\ & = -9 \end{aligned}$$

72 次の hakken. の法則を読んで解き方を覚えなさい。

ABCDE

正の数・負の数の減法（異符号の減法） 啓 P.27

hakken. の 法則 

★異符号の減法

例 (1) $(+3) - (-2)$
 $= (+3) + (+2)$
 $= +(3 + 2)$
 $= +5$

(2) $(-7) - (+9)$
 $= (-7) + (-9)$
 $= -(7 + 9)$
 $= -16$

73

ABCDE 次の空らんをうめなさい。

$$\begin{aligned} \textcircled{1} \quad & (+3) - (-2) \\ & = \underline{(+3)} + \underline{(+2)} \\ & = \underline{+(3 + 2)} \\ & = \underline{+5} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \textcircled{2} \quad & (-7) - (+9) \\ & = \underline{(-7)} + \underline{(-9)} \\ & = \underline{-(7 + 9)} \\ & = \underline{-16} \end{aligned}$$

正の数・負の数の減法 啓 P.27

74

A 次の計算をしなさい。

$$\begin{aligned} \textcircled{1} \quad & (-4) - (+7) \\ & = (-4) + (-7) \\ & = -(4+7) \\ & = -11 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \textcircled{2} \quad & (+8) - (-6) \\ & = (+8) + (+6) \\ & = +(8+6) \\ & = +14 \end{aligned}$$

75

A 次の計算をしなさい。

$$\begin{aligned} \textcircled{1} \quad & (-12) - (+3) \\ & = (-12) + (-3) \\ & = -(12+3) \\ & = -15 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \textcircled{2} \quad & (+14) - (-11) \\ & = (+14) + (+11) \\ & = +(14+11) \\ & = +25 \end{aligned}$$

76

A 次の計算をしなさい。

$$\begin{aligned} \textcircled{1} \quad & (-6) - (+12) \\ & = (-6) + (-12) \\ & = -(6+12) \\ & = -18 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \textcircled{2} \quad & (-3) - (+4) \\ & = (-3) + (-4) \\ & = -(3+4) \\ & = -7 \end{aligned}$$

77

ABCDE 次の計算をしなさい。

$$\begin{aligned} \textcircled{1} \quad & (-13) - (+7) \\ & = (-13) + (-7) \\ & = -(13+7) \\ & = -20 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \textcircled{2} \quad & 0 - (-5) \\ & = 0 + (+5) \\ & = +(0+5) \\ & = +5 \end{aligned}$$

78

BCDE 次の計算をしなさい。

$$\begin{aligned} \textcircled{1} \quad & (-0.7) - (+6.6) \\ & = (-0.7) + (-6.6) \\ & = -(6.6+0.7) \\ & = -7.3 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \textcircled{2} \quad & (-2.8) - (-3.1) \\ & = (-2.8) + (+3.1) \\ & = +(3.1-2.8) \\ & = +0.3 \end{aligned}$$

正の数・負の数の減法 啓 P.27

正の数・負の数の減法 啓 P.27

正の数・負の数の減法 啓 P.27

正の数・負の数の減法 啓 P.27

79

DE 次の計算をしなさい。

$$\begin{aligned} \textcircled{1} \quad & (-4.2) - (+2.4) \\ & = (-4.2) + (-2.4) \\ & = -(4.2 + 2.4) \\ & = -6.6 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \textcircled{2} \quad & 0 - (-7.8) \\ & = 0 + (+7.8) \\ & = +(0 + 7.8) \\ & = +7.8 \end{aligned}$$

80

次の計算をしなさい。

$$\begin{aligned} \textcircled{1} \quad & \left(+\frac{1}{2}\right) - \left(+\frac{2}{3}\right) \\ & = \left(+\frac{3}{6}\right) - \left(+\frac{4}{6}\right) \\ & = \left(+\frac{3}{6}\right) + \left(-\frac{4}{6}\right) \\ & = -\left(\frac{4}{6} - \frac{3}{6}\right) \\ & = -\frac{1}{6} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \textcircled{2} \quad & \left(-\frac{3}{5}\right) - \left(-\frac{1}{4}\right) \\ & = \left(-\frac{12}{20}\right) - \left(-\frac{5}{20}\right) \\ & = \left(-\frac{12}{20}\right) + \left(+\frac{5}{20}\right) \\ & = -\left(\frac{12}{20} - \frac{5}{20}\right) \\ & = -\frac{7}{20} \end{aligned}$$

81

DE 次の計算をしなさい。

$$\begin{aligned} \textcircled{1} \quad & \left(+\frac{1}{2}\right) - \left(+\frac{1}{5}\right) \\ & = \left(+\frac{5}{10}\right) - \left(+\frac{2}{10}\right) \\ & = \left(+\frac{5}{10}\right) + \left(-\frac{2}{10}\right) \\ & = +\left(\frac{5}{10} - \frac{2}{10}\right) \\ & = +\frac{3}{10} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \textcircled{2} \quad & \left(-\frac{2}{9}\right) - \left(-\frac{1}{4}\right) \\ & = \left(-\frac{8}{36}\right) - \left(-\frac{9}{36}\right) \\ & = \left(-\frac{8}{36}\right) + \left(+\frac{9}{36}\right) \\ & = +\left(\frac{9}{36} - \frac{8}{36}\right) \\ & = +\frac{1}{36} \end{aligned}$$

正の数・負の数の減法 啓 P.27

82

正の数・負の数の減法 啓 P.27

E 次の計算をしなさい。

$$\textcircled{1} \quad \left(-\frac{3}{5} \right) - \left(-\frac{2}{3} \right)$$

$$= \left(-\frac{9}{15} \right) - \left(-\frac{10}{15} \right)$$

$$= \left(-\frac{9}{15} \right) + \left(+\frac{10}{15} \right)$$

$$= + \left(\frac{10}{15} - \frac{9}{15} \right)$$

$$= + \frac{1}{15}$$

$$\textcircled{2} \quad \left(-\frac{5}{18} \right) - \left(+\frac{2}{9} \right)$$

$$= \left(-\frac{5}{18} \right) - \left(+\frac{4}{18} \right)$$

$$= \left(-\frac{5}{18} \right) + \left(-\frac{4}{18} \right)$$

$$= - \left(\frac{5}{18} + \frac{4}{18} \right)$$

$$= -\frac{9}{18}$$

$$= -\frac{1}{2}$$

83

次の hakken.の法則を読んで解き方を覚えなさい。

ABCDE

正の数に符号+をつけない加法と減法 啓 P.27~28

hakken.の法則 

★加法と減法

例 (1) $6 + 7$

$$= 13$$

(2) $-6 - 7$

$$= -(6 + 7)$$

$$= -13$$

(3) $-6 + 7$

$$= +(7 - 6)$$

$$= 1$$

(4) $6 - 7$

$$= -(7 - 6)$$

$$= -1$$

(5) $6 + (-7)$

$$= -(7 - 6)$$

$$= -1$$

(6) $6 - (-7)$

$$= 6 + (+7)$$

$$= 13$$

◎ 計算の結果が正の数のときは、符号+を省くことができる。

84

正の数に符号+をつけない加法と減法 啓 P.27~28

ABCDE 次の計算をしなさい。

$$\begin{aligned} \textcircled{1} \quad & 6 + 7 \\ & = +(6 + 7) \end{aligned}$$

$$= \mathbf{13}$$

$$\begin{aligned} \textcircled{2} \quad & -6 - 7 \\ & = -(6 + 7) \end{aligned}$$

$$= -\mathbf{13}$$

$$\begin{aligned} \textcircled{3} \quad & -6 + 7 \\ & = +(4 - 6) \end{aligned}$$

$$= \mathbf{1}$$

$$\begin{aligned} \textcircled{4} \quad & 6 - 7 \\ & = -(7 - 6) \end{aligned}$$

$$= -\mathbf{1}$$

$$\begin{aligned} \textcircled{5} \quad & 6 + (-7) \\ & = -(7 - 6) \end{aligned}$$

$$= -\mathbf{1}$$

$$\begin{aligned} \textcircled{6} \quad & 6 - (-7) \\ & = 6 + (+7) \end{aligned}$$

$$= \mathbf{13}$$

85

正の数に符号+をつけない加法と減法 啓 P.27~28

A 次の計算をしなさい。

$$\begin{aligned} \textcircled{1} \quad & 7 + 5 \\ & = +(7 + 5) \end{aligned}$$

$$= \mathbf{12}$$

$$\begin{aligned} \textcircled{2} \quad & -7 - 5 \\ & = -(7 + 5) \end{aligned}$$

$$= -\mathbf{12}$$

$$\begin{aligned} \textcircled{3} \quad & -7 + 5 \\ & = -(7 - 5) \end{aligned}$$

$$= -\mathbf{2}$$

$$\begin{aligned} \textcircled{4} \quad & 7 - 5 \\ & = +(7 - 5) \end{aligned}$$

$$= \mathbf{2}$$

$$\begin{aligned} \textcircled{5} \quad & 7 + (-5) \\ & = +(7 - 5) \end{aligned}$$

$$= \mathbf{2}$$

$$\begin{aligned} \textcircled{6} \quad & 7 - (-5) \\ & = 7 + (+5) \end{aligned}$$

$$= \mathbf{12}$$

86

正の数に符号+をつけない加法と減法 啓 P.27~28

A 次の計算をしなさい。

$$\begin{aligned} \textcircled{1} & \quad 2 + 7 \\ & = +(2 + 7) \end{aligned}$$

=9

$$\begin{aligned} \textcircled{2} & \quad -8 + 7 \\ & = -(8 - 7) \end{aligned}$$

= -1

$$\begin{aligned} \textcircled{3} & \quad 8 - 3 \\ & = +(8 - 3) \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \textcircled{4} & \quad -7 - 3 \\ & = -(7 + 3) \end{aligned}$$

=5

= -10

$$\begin{aligned} \textcircled{5} & \quad 12 + (-3) \\ & = +(12 - 3) \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \textcircled{6} & \quad 14 - (-6) \\ & = 14 + (+6) \end{aligned}$$

=9

= 20

87

正の数に符号+をつけない加法と減法 啓 P.27~28

E 次の計算をしなさい。

$$\begin{aligned} \textcircled{1} & \quad \frac{1}{4} + (-0.1) \\ & = \frac{1}{4} - \frac{1}{10} \\ & = \frac{5}{20} - \frac{2}{20} \end{aligned}$$

= $\frac{3}{20}$

$$\begin{aligned} \textcircled{2} & \quad (-2) - \left(-\frac{13}{15} \right) \\ & = -2 + \frac{13}{15} \\ & = -\frac{30}{15} + \frac{13}{15} \end{aligned}$$

= $-\left(\frac{30}{15} - \frac{13}{15}\right)$

= $-\frac{17}{15}$

88

正の数に符号+をつけない加法と減法 啓 P.27~28

E 次の計算をしなさい。

$$\textcircled{1} \quad \frac{7}{10} - (+0.6)$$

$$= \frac{7}{10} - \frac{6}{10}$$

$$= \frac{1}{10}$$

$$\textcircled{2} \quad -(-4.2) + \left(-\frac{14}{5} \right)$$

$$= 4.2 - \frac{14}{5}$$

$$= \frac{42}{10} - \frac{14}{5}$$

$$= \frac{42}{10} - \frac{28}{10}$$

$$= \frac{14}{10}$$

$$= \frac{7}{5}$$

89

正の数に符号+をつけない加法と減法 啓 P.27~28

E 次の計算をしなさい。

$$\textcircled{1} \quad (-1.2) - \left(-\frac{2}{3} \right)$$

$$= -\frac{12}{10} + \frac{2}{3}$$

$$= -\frac{36}{30} + \frac{20}{30}$$

$$= -\left(\frac{36}{30} - \frac{20}{30} \right)$$

$$= -\frac{16}{30}$$

$$\textcircled{2} \quad \left(-\frac{2}{9} \right) + 1.5$$

$$= -\frac{2}{9} + \frac{15}{10}$$

$$= -\frac{2}{9} + \frac{3}{2}$$

$$= -\frac{4}{18} + \frac{27}{18}$$

$$= +\left(\frac{27}{18} - \frac{4}{18} \right)$$

$$= -\frac{8}{15}$$

$$= \frac{23}{18}$$

90

BCDE

次の hakken.の法則を読んで内容を覚えなさい。

式の項（1） 啓 P.28

hakken.の法則 

★式の項…「 $2-5+1$ 」で、「 $2, -5, 1$ 」を項といい、「 $2, 1$ 」を正の項、
 「 -5 」を負の項という。

91

式の項 啓 P.28

BCDE 空らんをうめなさい。

- 「 $2-5+1$ 」で、「 $2, -5, 1$ 」を(項)といい、「 $2, 1$ 」を(正の項),
 「 -5 」を(負の項)という。

92 次の hakken. の法則を読んで解き方を覚えなさい。

E

式の項 (2) 啓 P.28

hakken. の法則

例 $2-5-1+8$ の式について答えなさい。

(1) 上記の式の項を答えなさい。

[答] $+2, -5, -1, +8$

(2) 上記の式の正の項、負の項を答えなさい。

[答] 正の項 $+2, +8$ 負の項 $-5, -1$

93

式の項 啓 P.28

E $2-5-1+8$ の式について答えなさい。

①上記の式の項を答えなさい。

 $+2, -5, -1, +8$

②上記の式の正の項、負の項を答えなさい。

正の項 $+2, +8$ 負の項 $-5, -1$

94 次の hakken. の法則を読んで解き方を覚えなさい。

BCDE

加法の交換法則・結合法則 (1) 啓 P.29

hakken. の法則

例 いくつかの正負の数を加えるとき、数の順序や組み合わせを変えて計算してもよい。

$$\begin{aligned}
 & (+6) + (-3) + (-2) + (+8) \\
 & = +6 - 3 - 2 + 8 \\
 & = +6 + 8 - 3 - 2 \\
 & = +(6+8) - (3+2) \\
 & = +14 - 5 \\
 & = 9
 \end{aligned}$$

() をとる
 正の数、負の数をそれぞれ集める (加法の交換法則)
 同符号の数の和をそれぞれ求める (加法の結合法則)

95

BCDE

加法の交換法則・結合法則 啓 P.29

次の計算について①②で使われている計算法則を答えなさい。

$$\begin{aligned}
 (+5) + (-8) + (-7) + (+4) \\
 &= (+5) + (+4) + (-8) + (-7) \\
 &= \{(+5) + (+4)\} + \{(-8) + (-7)\} \\
 &= (+9) + (-15) \\
 &= -6
 \end{aligned}$$

①()
②()

加法の交換法則 ()

加法の結合法則 ()

96

加法の交換法則・結合法則 啓 P.29

E 次の問いに答えなさい。

■, ●, ▲が、それぞれ、4, -5, -6のときにも、[]内の計算法則が成り立つことを確かめなさい。

★加法の交換法則 $\blacksquare + \bullet = \bullet + \blacksquare$
★加法の結合法則 $(\blacksquare + \bullet) + \blacktriangle = \blacksquare + (\bullet + \blacktriangle)$

加法の交換法則・加法の結合法則にそれぞれ数字を代入する。

加法の交換法則において

左辺 = $4 + (-5) = -1$

右辺 = $-5 + 4 = -1$ 左辺 = 右辺

よって、成り立つ。

加法の結合法則において

左辺 = $\{4 + (-5)\} + (-6)$

$= -1 + (-6)$

$= -7$

右辺 = $4 + \{(-5) + (-6)\}$

$= 4 + (-11)$

$= -7$

左辺 = 右辺

よって、成り立つ。

97

次の hakken. の法則を読んで解き方を覚えなさい。

ABCDE

3数以上の加減 啓 P.29

hakken. の法則

★3 数以上の加法と減法…加法と減法の混じった計算では、かっこのない式になおし、正の項、負の項の和を、それぞれ求めて計算する。

例 (1) $5 - 3 - 6$

$$= 5 - 3 - 6$$

$$= 5 - (3 + 6)$$

$$= 5 - 9$$

$$= -4$$

(2) $-2 + 6 - (-9)$

$$= -2 + 6 + 9$$

$$= -2 + 15$$

$$= 13$$

98

次の計算をしなさい。

① $5 - 3 - 6$

$$= 5 - 3 - 6$$

$$= 5 - (3 + 6)$$

$$= 5 - 9$$

② $-2 + 6 - (-9)$

$$= -2 + 6 + 9$$

$$= -2 + 15$$

$$= 13$$

$$= -4$$

99

次の計算をしなさい。

① $-5 + (-6) + (+8) - 2$

$$= -5 - 6 + 8 - 2$$

$$= +8 - 5 - 6 - 2$$

$$= +8 - (5 + 6 + 2)$$

$$= +8 - 13$$

$$= -(13 - 8)$$

$$= -5$$

② $(-9) + 4 - (-5) - 6$

$$= -9 + 4 + 5 - 6$$

$$= +4 + 5 - 9 - 6$$

$$= +(4 + 5) - (9 + 6)$$

$$= +9 - 15$$

$$= -(15 - 9)$$

$$= -6$$

3 数以上の加減 啓 P.29

100

次の計算をしなさい。

① $-9 - 5 + (-2) - (-8)$

$$= -9 - 5 - 2 + 8$$

$$= 8 - 9 - 5 - 2$$

$$= 8 - (9 + 5 + 2)$$

$$= 8 - 16$$

$$= -(16 - 8)$$

$$= -8$$

② $-23 - (-15) + (-34) + 26$

$$= -23 + 15 - 34 + 26$$

$$= 15 + 26 - 23 - 34$$

$$= 41 - (23 + 34)$$

$$= 41 - 57$$

$$= -(57 - 41)$$

$$= -16$$

3 数以上の加減 啓 P.29

101

E 次の計算をしなさい。

$$\begin{aligned}
 ① & -3.6 + 1.7 + 2.9 - 4.8 \\
 & = 1.7 + 2.9 - 3.6 - 4.8 \\
 & = +(1.7 + 2.9) - (3.6 + 4.8) \\
 & = 4.6 - 8.4 \\
 & = -(8.4 - 4.6) \\
 & = -3.8
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 ② & 2.5 + (-3.6) - (-4.3) \\
 & = 2.5 - 3.6 + 4.3 \\
 & = 2.5 + 4.3 - 3.6 \\
 & = +(2.5 + 4.3) - 3.6 \\
 & = 6.8 - 3.6 \\
 & = +(6.8 - 3.6)
 \end{aligned}$$

$$= 3.2$$

102

E 次の計算をしなさい。

$$\begin{aligned}
 ① & \frac{1}{3} - \frac{1}{2} + \frac{1}{4} \\
 & = \frac{1}{3} + \frac{1}{4} - \frac{1}{2} \\
 & = \frac{4}{12} + \frac{3}{12} - \frac{6}{12} \\
 & = +(\frac{4}{12} + \frac{3}{12}) - \frac{6}{12} \\
 & = +\frac{7}{12} - \frac{6}{12}
 \end{aligned}$$

$$= \frac{1}{12}$$

$$\begin{aligned}
 ② & \frac{5}{6} - \left(+\frac{2}{3} \right) - \left(-\frac{1}{2} \right) - \frac{4}{9} \\
 & = \frac{5}{6} - \frac{2}{3} + \frac{1}{2} - \frac{4}{9} \\
 & = \frac{15}{18} - \frac{12}{18} + \frac{9}{18} - \frac{8}{18} \\
 & = \frac{15}{18} + \frac{9}{18} - \frac{12}{18} - \frac{8}{18} \\
 & = +(\frac{15}{18} + \frac{9}{18}) - (\frac{12}{18} + \frac{8}{18})
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 & = +\frac{24}{18} - \frac{20}{18} \\
 & = \frac{4}{18}
 \end{aligned}$$

$$= \frac{2}{9}$$

3 数以上の加減 啓 P.29

103

3 数以上の加減 啓 P.29

E 次の計算をしなさい。

$$\begin{aligned}
 -1 + \frac{5}{6} - (-0.7) &= -1 + \frac{5}{6} + 0.7 \\
 &= -1 + \frac{5}{6} + \frac{7}{10} \\
 &= -\frac{30}{30} + \frac{25}{30} + \frac{21}{30} \\
 &= -\frac{30}{30} + \left(\frac{25}{30} + \frac{21}{30}\right) \\
 &= -\frac{30}{30} + \frac{46}{30} \\
 &= \frac{16}{30} \\
 &= \frac{8}{15}
 \end{aligned}$$

104

正の数・負の数の加法・減法 啓 P.30

CDE a が正の整数、 b が負の数のとき、説明が正しいものを選びなさい。

- ⑦ $a+b$ は、常に正の数
- ① $a-b$ は、常に正の数
- ⑨ $a-3$ は、常に負の数
- ㊂ $b-3$ は、常に負の数
- ㊊ $7-b$ は、常に正の数

①, ㊂, ㊊

105

正の数・負の数の加法・減法 啓 P.30

E -7 にある数を加えると -3 になります。ある数を求めなさい。

$$-7 + \boxed{\text{ある数}} = -3 \quad \boxed{\text{ある数}} = 4$$

4

106

正の数・負の数の加法・減法 啓 P.30

- CDE 右の図で、縦、横、斜めに並んだ3つの数の和がどこも一定になるように、空らんにあてはまる数を書きなさい。

斜めがそろっているから
それらをたすと
 $(-3)+(-1)+1=-3$

-4	4	-3
0	-1	-2
1	-6	2

107

正の数・負の数の加法・減法 啓 P.30

- DE 右の図で、縦、横、斜めに並んだ4つの数の和がどこも一定になるように、空らんにあてはまる数を書きなさい。

斜めがそろっているから
それらをたすと
 $(-4)+(-2)+3+5=2$

-7	6	7	-4
4	-1	-2	1
0	3	2	-3
5	-6	-5	8

108

正の数・負の数の加法・減法 啓 P.30

- E 次の表はある生徒が平日に読んだ本のページ数です。平均は23ページでした。基準にしたページ数を求めなさい。

	月	火	水	木	金
基準にしたページ数との違い	+8	-4	0	-1	+12

$$(8-4-1+12) \div 5 = 3 \quad \text{求めるページ数を } x \text{ とすると} \quad x+3=23 \quad x=20$$

20 ページ

109

正の数・負の数の加法・減法 啓 P.30

E 次の説明の下線部が正しければ○を、正しくなければ正しい答え(下線部にあたる部分のみ)を解答らんに書きなさい。

- ① 0は整数に含まれるが、自然数に含まれない。



- ② 整数とは、正の整数と負の整数のことである。

正の整数と0と負の整数

- ③ 自然数とは正の数のことである。

正の整数

110

啓林館 中1 1章 正の数・負の数

1節 正の数・負の数

教科書 目次		hakken.教材 QR コード
[1] 0より小さい数	P. 12.13 P. 14	QR 1~8 QR 9~14
[2] 正の数・負の数で量を表すこと	P. 15~16	QR 15~24
[3] 絶対値と数の大小	P. 17 P. 18 P. 19~20	QR 25~30 QR 31~42 QR 43~47

2節 正の数・負の数の計算

教科書 目次		hakken.教材 QR コード
[1] 正の数・負の数の加法・減法	P. 22~23 P. 24 P. 25 P. 26	QR 48~49 QR 50~59 QR 60~63 QR 64~65
正の数・負の数の減法	P. 27	QR 66~82
正の数に符号+をつけない加法	P. 27~28	QR 83~89
項	P. 28 P. 29 P. 30	QR 90~93 QR 94~103 QR 104~109